

2021年1月14日

(仮称)厚木森の里倉庫建設に伴う地鎮祭について

弊社は2021年1月14日、神奈川県厚木市下古沢1004において(仮称)厚木森の里倉庫建設に伴う地鎮祭を行いました。

(仮称)厚木森の里倉庫は、神奈川県中央部に位置する厚木市森の里に所在しており、新東名『伊勢原大山 IC』から約6km、東名『厚木 IC』から7km、また圏央道『圏央厚木 IC』から約9kmの位置にあり、神奈川県内交通の便に加え東京方面、名古屋方面、そして関越道、東北道へのアクセスの利便性の高いロケーションとなっております。

営業開始は2022年6月を予定しており、低床4階建て敷地面積は約3,727.93坪(12,302.17㎡)、事務所を含め延床面積は約5,703.01坪(18,819.94㎡)。倉庫の有効延床面積は約4,996.65坪(16,488.95㎡)を有し、設備については1階に10t天井クレーン・5t門型クレーン付きの木枠梱包場、海上コンテナ用掘込式ドックレベラー、並びに貨物用エレベータ2基に加え、荷役作業時間の短縮化を図る為に、垂直搬送機の導入も計画しております。

この新たな地に竣工する一大拠点において、付加価値の高い物流サービスを提供し、関東圏の中核を担うと共に、中部・関西や北陸・東北間の物流導線を活かしたデポ機能や消費地を睨んだ首都圏物流網の構築を実現して参ります。

